CONTENTS

CHAPTER 1 はじめに

CHAPTER 2 基本操作

1	 各部の名称と機能 前面パネル/ 12 	12
2	 ・起動の方法 起動の方法/14 	14
3	●初回設定 初回設定の手順/16	16
4	 終了の方法 終了の方法/19 	19

3 ● 共有フォルダの作成	29
アクセス許可をカスタマイズする(全てのユーザーで読み書き可能にする場合)/ アクセス許可をカスタマイズする(作成したユーザーを追加する場合)/ 35 Guest アカウントについて/ 38	34
4 ● Windows Update の実行 Windows Update を実行する/ 41	41
 5 ● 3.5 インチ HDD 交換方法 3.5 インチ HDD 交換前の注意事項/42 3.5 インチ HDD 交換手順/43 	42
6 ● RAID BIOS の設定 RAID BIOS で RAID 環境を構築する/ 48	48
7 ● Windows Storage Server のメディアリカバリ Windows Storage Server を再インストールする/ 53	53

で使用になる前に必ずお読みください

- パソコンの設置及び動作使用環境について
 - ・本製品の使用環境は、温度10℃~35℃、湿度8%~80%を超える環境で使用しないでください。故障の原因となります。
 - ・本製品の通気口、排気口を塞ぐ又は遮断される場所に設置をすると、パソコン内 部が高温となり、動作が不安定となったり、故障の原因となります。
 - ・本製品には、落雷等による電源の瞬停(電圧低下)に対する保護機能は搭載されておりません。これを防ぐ手段として、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることを推奨いたします。
 - ・本製品は、日本国内でのみご使用ください。

ハードディスクについて

- ハードディスクは、一般的に消耗部品となっております。重要なデータのバック アップは適時、お客様において行っていただくようお願いいたします。
- ハードディスクに保存されたアプリケーション及びデータ等は、いかなる場合で あっても弊社は保証いたしません。
- ハードディスクは、衝撃、振動、温度等の影響を受けやすい部品です。起動した 状態で衝撃、振動を与えないでください。

■ 著作権・商標について

- ・著作権法により保護される映像、画像、音声等を、本製品を使用して取り込んだ場合、個人として私的に使用する場合を除き、権利者に無断でそれらを使用することは、著作権法上禁止されております。また、権利者の許可なく、取り込んだ映像、画像、音声等に変更及びその他改変を加え、著作物の同一性を損なうことも禁じられています。
- ・著作権保護のための信号が含まれた映像を録画することはできません。
- ・権利者の許諾を得ることなく、本製品に付属するソフトウェア及びマニュアルの
 内容を複製すること及びソフトウェアを賃貸、コピー、リース又は再使用許諾することは、著作権法上禁止されております。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国にお ける登録商標又は商標です。なお、本文中に[™]、[®]マークは明記しておりません。



はじめに





安全上の注意

製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。



傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



はじめに

CHAPTER

本体使用上の警告





煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の 電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類(電 源コード、USB ケーブルなど)に触れたりしないでください。また、 機器の接続や取り外しを行わないでください。 落雷による感電の恐れがあります。



ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない 安全な所へ保管してください。口に入れたり、頭からかぶったりし ての、窒息事故の恐れがあります。



本製品を改造・分解しないでください。 感電・発煙・発火の原因になります。



本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしない でください。 発熱・発火・破裂の原因になります。

本製品の内部に次のような異物を入れないでください。

- ・金属物
 - ・水などの液体
 - ・燃えやすい物質
 - ・薬品

回路がショートして火災の原因になります。

■ 装置の通気口をふさがないでください。 内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。

はじめに

安全上の注意

CHAPTER



タコ足配線にしないでください。 電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になり ます。





- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。
- ・風呂場など湿気の多い場所
- ・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多い場所 感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオ フにして各店舗にお問い合わせください。乾いているようでも内部に 水分が残っていることがあります。



安全上の注意

安全上の注意

CHAPTER

電源・電源コード使用上の注意



ぬれた手で触らないでください。

電源コードが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になり ます。



クリーニングの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、電源コードを コンセントから抜いてください。 電源を切らずにクリーニングを行うと、感電の原因になります。



電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態で本製品を使用しない でください。火災の原因になります。



長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。 絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

健康上の注意

注意

・ディスプレイを長時間継続して見ないでください。
 ・キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。
 目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。

ヘッドホンやヘッドホンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように 注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴覚に悪い影響を与えることがあります。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製 品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。 聴覚に悪い影響を与えることがあります。

CHAPTER

本製品取り扱い上の注意

- 次のような場所では、使用・保管しないでください。 ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を 発するもの(扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど)の近く・長時間直射日光が 当たる場所・落下の可能性がある場所・テレビ・ラジオ・コードレス電話などの近く・ 熱のこもる場所・水分や湿気の多い場所・夏の閉めきった自動車内 誤動作や故障の原因となることがあります。
- 次の環境で使用してください。 温度 10℃~ 35℃、湿度 8%~ 80%(結露しないこと)
- 本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。
 - ・平らで十分な強度がある場所で使用してください。
 - ・結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。
 - ・本製品の上にものを載せないでください。また、通気口をふさがないでください。
 - ・本製品のそばで飲食や喫煙をしないでください。
 - ・本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
 - ・先のとがったもので傷をつけないでください。
 - ・ハードディスク・DVD・CD などにデータの記録中は、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
 - ・静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障・破損することがあります。
 - ・電源を入れたまま本製品を動かさないでください。
 - ・付属の電源コードは本製品以外に使用しないでください。
 - ・PC 本体を膝の上・布製品の上などにおいて使用しないでください。

DVD、CD ディスクなどを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。

- ・データ面(文字などが印刷されていない面)に触れないでください。
- ・先のとがったものでディスクに傷をつけないでください。
- ・上に重いものを載せる・曲げる・落とすなどしないでください。
- ・汚れたディスクは使わないでください。
- ・ディスクが汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。
- ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
- ・ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。
- ・使わないときは収納箱(または袋)に入れて保管してください。
- ・直射日光の当たる場所や温度の高い場所に保管しないでください。

はじめ



基本操作

CHAPTER

	各部の名称と機能1	2
2	起動の方法1	4
3	初回設定1	6
4	終了の方法1	9





サーバー各部の説明をしています。

前面パネル



1

Power LED

電源投入時に青色に点灯します。



HDD LED

HDD アクセス時に青色に点滅します。



FAIL LED

本製品では使用されません。



開閉できないように施錠します。

1 2 3 4 5 7 8 6

1 電源ボタン 電源を投入するためのボタンです。

2 Power LED

電源投入時に青色に点灯します。



3 HDD LED

HDD アクセス時に青色に点滅します。



FAIL LED

本製品では使用されません。

5 リセットボタン

操作を受け付けなくなった時などに再起動するためのボタンです。



USB 端子

USB 機器を接続します。



HDD Power LED

電源投入時に青色に点灯します。

8 **HDD LED**

HDD アクセス時に緑色に点滅します。

CHAPTER





2. 電源コードを接続します。



壁付けのコンセントから直接電源 を取るようにしてください。また、 アースリード線があるコードは、 電源プラグをコンセントに接続す る前に、必ず、アースリード線を 設置してください。

3. ディスプレイの電源を入れます。



ディスプレイの電源ボタンの位置に ついては、ディスプレイに付属され ているマニュアルをご確認ください。

4. サーバー本体の電源ボタンを押して、電源を入れます。



CHAPTER





Windows Storage Server がインストールされているパソコンで、最初に行う設定の 方法を説明しています。

Windows Storage Server インストールモデルでは、電源を投入すると OS の初回設定が行われます。しばらくは黒い画面での自動作業が行われます。パソコンに触れずにお待ちください。下の画面に変わったら、操作を開始してください。

初回設定の手順

1. 設定画面の表示を確認し、変更が必要な場合は設定の変更を行い、「次へ」をクリックします。



💽 ワンポイント

地域設定・キーボードレイアウ トについて

OS 動作上の言語などを設定します。 通常、表示されたままの状態で進行 すれば、日本語でご使用いただけま す。

2. ライセンス条項を確認します。確認後、「同意します」をクリックします。



CHAPTER

3. 管理者アカウントのパスワードを入力し、「完了」をクリックします。

¢	設定		
	このコンピューターへのサインインに使用可能な	ピルトイン Administrator アカウントのパスワードを入力します。	
	ユーザー名(U) Administrati		
	/C2(7-H(P)		
	パスワードの確認入力(R)		
Ŷ			完了(F)

4. Ctrl + Alt + Del キーを押してサインインします。



🖝 ワンポイント

管理者アカウントについて。 管理者アカウントは初期設定は Administrator に固定されています。

ワンポイント パスワード

OS にログインする時に入力する認 証文字列です。半角英数字のみ登録 可能です。なお、パスワードは8文 字以上。大文字、小文字、数字、記

字以上。大文字、小文字、数字、記 号の内、3 種類以上を使用してくだ さい。

🔊 注意

パスワードを忘れてログイン出来な くなった場合、OSの再インストー ルが必要になります。ご注意ください。

5. 手順 3 で作成した Administrator パスワードを入力し、ログインします。



初

回設定

CHAPTER

6. Windows Storage Server が起動します。



7. Windows Storage Server 起動後、自動でサーバーマネージャーが起動します。



初回設定



終了の方法

サーバーのシャットダウンの方法は、以下の3パターンから選択できます。

●本体の電源ボタンでシャットダウンさせる方法

1. 電源ボタンを1回押します。



2. HDD アクセスランプが全て消えるまで待ちます。



🔊 注意

HDD アクセスランプ点灯中はサーバーがまだ 起動しておりますので、電源コード等を取り外 さないでください。システムが破損する可能性 があります。

SEC 4 終了の方法

CHAPTER

1

- サーバー OS 上からからシャットダウンさせる方法
 - 1. スタート画面右上の「電源マーク」をクリックし、「シャットダウン」をクリックします。



2. PC をシャットダウンする理由に一番近い項目を選択し、「続行」をクリックしま す。

スタート	Administrator 🎑 O p coix toni 2014/2014/Barc-Bath Galitaius 4201
P P 2010 W P 400 H P K B3039 W R C	Administrator 🔄 😃 🔎
2:10: 4:191. Monosilentee 	この PC をシャットダウンする理由に一番近い項目を選んで ください
	その他(計画外)
U	

- ●ネットワーク上のクライアント PC からシャットダウンさせる方法
 - 1. CHAPTER 3「1. サーバーへの接続方法」を参照して、クライアント PC からサー バーへアクセスします。
 - 2. クライアント PC での操作は、「サーバー OS 上からシャットダウンさせる方法」 をご参照ください。

基本操作



ご利用に関して

1 🛑 サーバーへの接続方法	.22
2 🛑 ユーザー追加方法	.25
3 ●共有フォルダの作成	.29
4 🛑 Windows Update の実行	.41
5 🛑 3.5 インチ HDD 交換方法	.42
6 ● RAID BIOSの設定	.48
	.53



サーバーへの接続方法

サーバーの設定を変更するには、ネットワークを通してクライアント PC からアクセスを行う必要があります。

1.「Windows」マーク上で右クリックし、一覧から「システム」をクリックします。



2.「リモートの設定」をクリックします。



	システムのプロパティ		×	フンポイント	
ューター名 ハードウェア モート アシスタンス	詳細設定リモート		下の画 をクリ	画面が表示されたら、「 リックします。	OK
] このコンピューターへのりモ	ートアシスタンス接続を許可	する(R)	A	リモート デスクトップ接続 リモート デスクトップのファイアウォールの例外は有効にされます このコンピューター上のすべてのネットワーク接続でリモート デス ップ接続を有効にするよう違択しました。	• クト
		詳細設定(V)		選択したネットワーク接続に対して有効にするには、次を開きま 記手よりディが強化された Windows ファイアウオール	F 3 :
モート デスクトップ				OK	
プションを選択し、接続でき	きるユーザーを指定してください	<i>۱</i> .,			
) このコンピューターへのりモ	ート接続を許可しない(D)				
) このコンピューターへのりモ	ート接続を許可する(L)				
✓ ネットワークレベル認らのみ接続を許可す	証でリモート デスクトップを実る る (推奨)(N)	行しているコンピューターか			
		T H ARETU(C)			

- 4. クライアント PC にインストールされている「リモートデスクトップ接続」を起 動します。
- 5. 接続先のコンピューター名を入力後、「接続」をクリックします。 ※クライアント PC 側の画面です。

•	リモート デスクトップ	接続 - 『	×	「 ワンポイント
	モート デスクトップ 妾続			コンピューター名は、サーバーの 「 システム 」 画面でご確認くださ い。
コンピューター(C ユーザー名:	c): 例: computer.fabrikam.com 指定されていません	~		
コンピューター名 リモート コンピュ	フィールドが空白です。 ーターの完全な名前を入力してください。			
💽 গ্ৰস্টৰস্থ	の表示(<u>O</u>)	接続(N) //l	レプ(H)	

ご利用に関して

6. CHAPTER 2「3. 初回設定」で作成したユーザー名とパスワードを入力し、「OK」を クリックします。

※クライアント PC 側の画面です。

ユーザー	名		
127-1	F	 ו	
ドメイン:			
経情報を記憶す	する		

7.以下の画面が表示されたら「はい」をクリックします。 ※クライアント PC 側の画面です。

5	リモート デスクトップ接続	×
0	このリモート コンピューターの ID を識別できません。接続しますか?	
リモート するとま	、コンピューターは、セキュリティ証明書に問題があったため認証されませんでした。続行 安全でない可能性があります。	F
証明	書の名前	
Ę	リモートコンピューターからの証明書の名前: WEIM-IEDERT-WOLTIN	
証明	書IJ-	
IJĘ	ート コンピューターの証明書の確認中に発生したエラー:	
Δ	この証明書は信頼された認証機関からのものではありません。	
znsa	D証明書エラーを無視して接続しますか?	
<u></u> 20	コンピューターへの接続について今後確認しない(D)	
証明	書の表示(V) はい(Y) いいえ(N)	

8. サーバーに接続すると、クライアント PC 側の画面にサーバーのデスクトップ画 面が表示されます。

1



新しいユーザーを追加する

1. タスクバーにある「サーバーマネージャー」アイコンをクリックします。



2. サーバーマネージャーの TOP 画面から「ツール」をクリックし、一覧から「コン ピューターの管理」をクリックします。



3.「ローカルユーザーとグループ」をダブルクリックし、「ユーザー」をクリックし ます。



4. ユーザー一覧の空白箇所で右クリックし、「新しいユーザー」をクリックします。



5.新しいユーザーのユーザー情報を入力します。すべての入力を終えたら、「作成」 をクリックします。

新しいユーザー ? ×
ユーザー名(U): mouse_user フル ネーム(F): 説明(D):
パスワード(P): ●●●●●●●●● パスワードの確認入力(C): ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
 ✓ ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要(M) □ ユーザーはパスワードを変更できない(S) □ パスワードを無期限にする(W) □ アカウントを無効にする(B)
へルブ(H) 作成(E) 閉じる(O)

6. 更に新しいユーザーを追加する場合は、手順 5 の作業を行います。作成を終了す る場合は「閉じる」をクリックします。

	亲	Fしいユーザ-		?	x
ユーザー名(U):	1				
フル ネーム(F):					
說明(D):					_
パスワード(P):					
パスワードの確認入	カ(C):				
✓ ユーザーは次回	コグオン時にパスワ	ードの変更が必	(M)		
ザーはパスワ	ードを変更できな	u(s)			
□パスワードを無期	限にする(W)				
□ アカウントを無効	にする(B)				

7. 追加したユーザーは、図のように表示されます。

*			コンピューターの管	理			 ×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) へ	レプ(H)						
🗢 🔿 🙍 🚾 🧟 🕞 📓 🖬							
	Sm Administra Gouest Proveguer R	2k≉–∆ mouse_user 了前 Admin Guest Mous	iei 2263-4-7 2263-4-7 nistra t	sydate light Sydaan Ser フルネー mouse	ے user	席作 ユーザー 他の操作	* *
< III >							

1



共有フォルダの作成

ファイル共有機能を利用した共有フォルダの作成方法を説明しています。

※注意※

Active Directory 環境でファイル共有機能を利用する場合は、ネットワーク管理者 に設定方法をご確認ください。

共有フォルダを作成する

1. サーバーマネジャーを起動し、「ファイルサービスと記憶域サービス」をクリック します。



2.「共有」をクリックし、「ファイル共有を作成するには、新しい共有ウィザード を実行してください」をクリックします。

6		サーバー マネージャー
E	●▼ サーバーマネ	ネージャー・ファイル サービスと記憶域サービス・共有
	サーバー ポリューム ディスク 記憶域プール <u>共有</u> ISCSI ワークフォルダー	其有 すべての共有 合計:0 共有が参りません。 ファイル共有を存成するには、新しい共有ウィザードを実行してください。

3. ウィザードが開始されます。

最初の画面では共有の種類を選択します。選択が完了したら「次へ」をクリック します。

h	新しい共有な	j/げ-ド 🗕 🗖 🗙
この共有のプロフ プロアイルの選択 共有の場所 共有名 他の設定 アクセス許可 確認 結果	アイルを選択 ファイル共有プロファイル(P): SMB 共有 - 茂度 SMB 共有 - アフリケーション NFS 共有 - 西度 NFS 共有 - 高度	 説明(0): この基本的なプロアイルでは、通常は Windows ペースのコン とつ・ラーンフイルと共有するために使用する SMB ファイル共 有を最も進く作成できます。 ● 一般的なファイルの共有に遠しています ● 後のなってノルの共有に遠しています ● 後のなってノロックを使用して高度なオプションを 構成できます
		<前へ(P) 次へ(N) > 作成(C) キャンセル

4. 共有フォルダを置くための場所を設定します。設定が完了したら「次へ」をクリックします。

	新しい共有ウィザード	
の共有のサーノ	(ーとパスの)選択	
プロファイルの選択	サーバー(5):	
共有の坦所	サーバー名 状態 クラスターの役割 所有者。	ノード
# 告 Ø	WIN-F24CA7UD090 オンライン 非クラスター化	
六百石		
他の設定		
確認		
結果		
	共有の場所:	
	 ・ ボリュームで選択(V): 	
	ポリューム 空き領域 容量 ファイル システム	
	C: 86.7 GB 96.5 GB NTFS	
	D: 1.73 TB 1.73 TB NTFS	
	ファイル共有の場所は、選択したポリューム上の ¥Shares ディレクトリの新しいフォルダ 〇 カスタム パスを入力してください(T):	ーになります。
	<前へ(P) 次へ(N) > 作成(C	C) キャンセル

5. 共有フォルダの名称を入力します。入力が完了したら「次へ」をクリックします。

E.	新しい共有ウィザード		x
▶ ★月名の指定 プロファイルの選択 共有の場所 オロの設定 アウセス作可 確認 希果			
	< 新へ(P) (茨へ(N) >) 作成(C)	キャンセ	IL

6. 必要に応じて追加設定を行います。設定が完了したら「次へ」をクリックします。

B	新しい共有ウィザード		x
共有設定の構成 プロアイルの選択 共有の場所 共有名 他の設定 アクセス許可 確認 結果	 □ アクセン許可設定に基づいた列撃を有効にする(A) アクセスペースの外域にとり、ユーケーがアクに2月可を持つファイルとフォルダーに対抗表示 対数み取り(または同等の)アクセス許可を持つてないフォルダーは、そのユーザーに対して マノキロタントンクシュを許可する(M) キャッシュと注つする(M) キャッシュと注つする(M) キャッシュと注つする(M) マアイル共有の BranchCache を有効にする(E) BranchCache を有効にする(E) BranchCache を有効にする(E) BranchCache を有効にする(E) BranchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) FanchCache を有効にする(E) BranchCache を有効にする(E) FanchScote(E) FanchScote(E) Fabic Fabic (C) 有効にする(E) Co共和に対する(E) Fabic Fabic (C) Fabic (C)	れます。ユーザー 表示されません。 アイル役割サー」 てできます。 ・ターでキャッシュ ターでキャッシュ テになっている場	E E
	< 前へ(P) 次へ(N) > 作成(C)	キャンセル	

7. アクセス許可を確認し、「次へ」をクリックします。作成したユーザーに対してア クセス権限を設定するには「アクセス許可をカスタマイズする」をクリックしま す。

プロファイルの選択 共有の場所 共有名 他の設定	共有のファ・ ポリシー (フ 共有のアク フォルダーの	(ルに対するアクセス許可は、フォルダ プション)の組み合わせを使用して割 セス許可: Everyone 読み取り専り アクセス許可(F):	デーのアクセス許可、 安定されます。 用	共有のアクセス許可、および集約型アクセス
アクセス許可	種類	プリンシバル	アクセス	適用先
確認 結果	許可 許可 許可 許可	CREATOR OWNER BUILTIN¥Users BUILTIN¥Users BUILTIN¥Administrators NT AUTHORITY¥SYSTEM	フル コントロール 特殊 読み取りと実行 フル コントロール フル コントロール	サブフォルダーとファイルのみ このフォルダーとサブフォルダー このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ このフォルダー、サブフォルダーおよびファイ
	マクセス	許可をカスタマイズする(C)		

💽 ワンポイント

アクセス許可のカスタマイズの詳細につきましては、後述の「アクセス許可をカスタマイズする(全てのユーザーで読み書き可能にする場合)」「アクセス許可をカスタマイズする(作成したユーザーを追加する場合)」をご参照ください。

8. 設定内容を確認し、「作成」をクリックします。

ħ.	新しい	い共有ウィザード	- 🗆 X
 選択内容の確認 カロアイルの選択 共有の場所 共有名 他の設定 アクセス許可 確認 結果 	以下の設定が正しい 大有の場所 サーバー: クラスターの総額: ローカルパス: 共有のプロ(ティ 共有3) ポロトコル: アクセストースの列挙: キャッシュ: BranchCache: テータの暗号化:	ことを確認し、[作成] をクリックしてください。 WIN-F24CA7UD090 繋かうスター化 C:¥Shares¥mouse_Share mouse_Share SMB 篇効 篇効 篇効	
		<前へ(P) 次へ(N) > 作成(C	C) \$77701

	新しい共	:有ウイザード	_
果の表示			
プロファイルの選択	共有が正常に作成されま	EU/E.	
き有の場所	タスク	進行状況	状態
共有名	SMB 共有の作成		完了
国の設定	SMB アクセス許可の設定		元了
な認知			
endo 吉果			
Latery -			

アクセス許可をカスタマイズする(全てのユーザーで読み書き可能にする場合)

- 1.「共有フォルダを作成する」の手順7の画面で、「アクセス許可をカスタマイズする」をクリックします。
- 2.「共有」タブをクリックし、ユーザー (Everyone) を選択して「編集」をクリック します。

		mouse_	5hare のセキュリティの副	詳細設定		
名前:	C:¥Shares¥mouse_	Share				
所有者:	Administrators (WI	N-F24CA7UD090¥Admi	nistrators) 変更(C)			
アクセス許可	共有 監査	有効なアクセス				
共有のアクセス	許可を変更するには、エント	を選択して [編集]をクリッ	クします。			
この共有のネッ	トワークの場所: \\WIN-F240	A7UD090\mouse_Share				
アクセス許可エ	ントリ:					
425.42	702/00			and the local diversion of the local diversio		
6a 10001				読み取り		
<u>12</u> 119	Everyone			2007207		
2 sru	Everyone					
2 注意为口(D)	Everyone 育時(R) 編集(c)]				

3. プリンシパルが「Everyone」になっている事を確認し、「フルコントロール」に チェックを入れて、「OK」をクリックします。

		mouse_Share のアクセス許可エントリ	_ 0
プリンシル	じし: Everyone プリンシバルの選択		
	許可	~	
アクセスま	午可:		
	≥ フルコントロール		
	「変更」		
	□ 特殊なアクセス許可		
		THIS & HELL E. THIS & HELL OVERALL	すべてクリア
		ノリノンハル: Everyone ノリノンハルの選択	
		種類: 許可	
		アクセスシケティ	
		PUCASTPJ:	
		マフルコントロール	
		✓ ※史	
		✓ 読み取り	- 04
		「作をたち」フレッフラケー	UK 472
		日村7本小アクセ人計可	

1

4.	ГОК」	をク	IJ	ック	し、	設定を完了	しま	す。
----	------	----	----	----	----	-------	----	----

			mouse_Share	のセキュリティの詳細	眼定		l	_ 0 _ X
名前:	C:¥Share	s¥mouse_Sh	are					
所有者:	Administr	rators (WIN-	F24CA7UD090¥Administrat	ors) 変更(C)				
アクセス許可	共有	監査	有効なアクセス					
共有のアクセス この共有のネット アクセス許可工、	キ可を変更するに ・ワークの場所: \' /トリ:	:は、エントリを: \WIN-F24CA7	選択して [編集] をクリックします UD090\mouse_Share					
// C/(81-912)	1.24			1				
100 to 100	Even	000			71 72 40 11	0		
	cruye	511C			₩- <u></u>			
					<u> </u>			

アクセス許可をカスタマイズする(作成したユーザーを追加する場合)

- 1.「共有フォルダを作成する」の手順7の画面で、「アクセス許可をカスタマイズする」をクリックします。
- 2.「共有」タブをクリックし、「追加」をクリックします。

				mouse_Share Ø	セキュリティの詳細設定		_ D X
名前: 所有者	ŧ:	C:¥Share Administr	s¥mouse_Sh rators (WIN-	are F24CA7UD090¥Administrators) 変更(C)		
アクセン	ス許可	共有	監査 有効なアクセス				
共有の この共 アクセン	Dアクセス許 有のネット ¹ ス許可エン	・可を変更するに フークの場所: \ トリ:	には、エントリを \\WIN-F24CAT	量択して [編集] をクリックします。 UD090/mouse_Share			
	種類	プルシ	NUL		アクセス		
-	Trej	LVE y			DOMAS		
追加	(D)	削除(R)	表示(V)				
						OK #1	ジセル 適用(A)

1

3.「プリンシパルの選択」をクリックします。

		mouse_Share のアクセス許可エントリ	_ D X
プリンシバ	น วันวระกางสมส		
18:3h	許可	Y	
75478			
PPEAR	Traj: □フルコントロール □ 変更 □ 70 12000		
	○ 読み取り □ 特殊なアクセス許可		
			すべてクリア
			OK \$#220

4.「詳細設定」をクリックします。

ユーザー または グループ の選択	X
オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー、 グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(0)
場所の指定(F):	
WIN-F24CA7UD090	場所(L)
 選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
	名前の確認(C)
[詳細設定(A)]) DK キャンセル ai

5.「検索」をクリックします。

-ザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシバル	オブジェクトの種類(O)
fの指定(F): N-F24CA7UD090	場所(L)
通クエリ	
S前(A): 次の文字で始まる ∨	列(C)
説明(D): 次の文字で始まる ∨	検索(N)
□ 無効になっているアカウント(B)	中止(T)
	\$7

6. 検索結果一覧から対象のユーザー ID を選択して「OK」をクリックします。

HULLINNER			
検索結果(U):		ок	キャンセル
名前	フォルダー		
s mouse_user	WIN-F24CA7UD090		
NETWORK			
🖧 Network Confi	WIN-F24CA7UD090		
KINETWORK SE			
COWNER RIGHTS			
Rerformance L	WIN-F24CA7UD090		
Rerformance	WIN-F24CA7UD090		
Rower Users	WIN-F24CA7UD090		
Revenue of the second s	WIN-F24CA7UD090		
RDS Endpoint	WIN-F24CA7UD090		
RDS Manage	WIN-F24CA7UD090		
13 DDC D	WITH F34C470000		

7.ID を確認して問題なければ「OK」をクリックします。

ユーザー または グルー	プの選択 ×
オブジェクトの種類の選択(S):	
ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
WIN-F24CA7UD090	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E): WIN-F24CA7UD090¥mouse_user	名前の確認(C)
詳細設定(A)	ОК ‡ т>tzıl

8.「フルコントロール」にチェックを入れて、「OK」をクリックします。

		mouse_Share のアクセス許可エントリ	_ _ X
ガリンシル	니.: mouse_user (WIN-F24CA7UD090\	touse_user) プルンシバルの選択	
	許可	~	
アクセス	午可: マブルコントロール		
	「東京市		
	□特殊なアクセス許可		<u> </u>
		プリンシパル: mouse user (WIN-F24CA7UD)	すべてクリア 090
		種類: 許可	
		アクセス許可:	
		マフルコントロール	
		▼変更	
			0K ++>21
		□ 特殊などのセス計可	

9.「OK」をクリックし、設定を完了します。

				mouse_Share Øt	キュリティの詳細設定				x
名前: 所有初	答 :	C:¥Share Administ	s¥mouse_Sh rators (WIN-	are F24CA7UD090¥Administrators)	奕 要(C)				
アクセ	ス許可	共有	監査	有効なアクセス					
共有の	のアクセス許 行のネット! ス許可エン	・可を変更する。 フークの場所: \ NJ:	こは、エントリを \WIN-F24CA7	離択して [編集] をクリックします。 UD090/mouse_Share					
	種類	プリンシ	101		アクセス				
d,	क्षेत्र स	Dreny			et a. Bhio				
追加	10(D)	削除(R)	編集(E)						
						ОК	キャンセル	適用(A)

Guest アカウントについて

Windows Storage Server では Guest アカウントが初期設定で無効になっているため、ネットワーク経由で全てのユーザーがアクセス可能にする場合、以下の手順で Guest アカウントを有効にする必要があります。

1. サーバーマネージャーの TOP 画面から「ツール」をクリックし、一覧から「コン ピューターの管理」をクリックします。



2.「ローカルユーザーとグループ」をダブルクリックし、「ユーザー」をクリックし ます。



3.「Guest」アカウント上で右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



4.「アカウントを無効にする」のチェックを外し、「適用」をクリックします。

	Gue	estのプロパテ	1	? X
リモート制御	リモート デスク	リモート デスクトップ サービスのプロファイル ダイ		
全般	所属するグループ	プロファイル	環境	セッション
G G	uest			
フル ネーム(F)	:			
説明(D):	コンピュータ・ ウント)	-/ドメインへのゲ	スト アクセス用 (ビ)	レトイン アカ
□ ユーザーは ■ ユーザーは ■ パスワードを □ アカウントを □ アカウントの	欠回ログオン時にパスワー パスワードを変更できない 無期限にする(P) 無効にする(B) ロックアウト(O)	下の変更が必要 (C)	(M)	
	ОК	キャンセル	適用(A)	へルプ

共有フォルダの作成

CHAPTER

1



Windows Update の実行

Windows Update の実行について説明しています。

Windows Update を行う事で、OS に対して既知の問題点 (脆弱性、不具合) のパッチが 適用されます。必要に応じて適用下さい。

Windows Update を実行する

1.「サーバーマネージャー」内の「ローカルサーバー」をクリックし、「Windows Update」の項目にある「未構成」をクリックします。



Windows Update は本製品がインターネットへ接続できる環境で行って下さい。

2.「自動更新を有効にする」をクリックします。



3. 更新プログラムのダウンロード、インストールが行われます。完了するまでしば らくお待ちください。

3.5 インチ HDD 交換方法

3.5 インチ HDD の交換方法について説明しています。

本製品の 3.5 インチ HDD を交換する場合、以下の手順で新しいドライブを組み込むこと が出来ます。本製品は Hotswap に対応しているため、ディスクの交換は電源が ON の状 態で行えますが、必ず対象 HDD のアクセスランプが点灯していない状態で交換を行って ください。

3.5 インチ HDD 交換前の注意事項

本製品では 2.5 インチ SSD を Hotswap ベイでは無くケース内の専用ベイに取り付けて おります。3.5 インチ HDD のみの構成と 2.5 インチ SSD が搭載されている構成とでは Hotswap ベイの番号と SATA ポート番号が異なりますのでご注意ください。HDD 交換作業 の前には Hotswap ベイの番号と SATA ポート番号の組み合わせをご確認の上、作業を行っ てください。

Hotswap ベイ番号	1	2	3	4
SSD 未搭載	SATA ポート 0	SATA ポート 1	SATA ポート 2	SATA ポート 3
SSD 1 台搭載	SATA ポート 1	SATA ポート 2	SATA ポート 3	SATA ポート 4
SSD 2 台搭載	SATA ポート 2	SATA ポート 3	SATA ポート 4	使用できません



3.5 インチ HDD の交換手順

1. タスクバー内の「インテル [®] ラピッドストレージ」を起動します。ディスクに問 題が発生している場合、インテル [®] ラピッドストレージのアイコンに「 介」」マー クが付いています。



 ディスクの一覧が表示されますので、故障しているディスクがどの SATA ポート へ接続されているか確認します。



📎 注意

故障したディスクは接続先の SATA ポートが判別できなくなるため、動作しているディスクの SATA ポート番号から推測する必要があります。

例えば HDD 2 台、SSD 1 台のディスクが接続されている状況で各ディスクの接続されている SATA ポートを調べた場合、SATA ポート 2 のみ接続ディスクが無ければ壊れたディスクは SATA ポート 2 (Hotswap ベイ番号:2)に接続されていると分かります。

CHAPTER

1

2

3. 故障した HDD を取り出します。 故障した HDD が接続されている SATA ポートに対応する Hotswap べイを開けて HDD マウンタを取り出してください。

※注意※

RAID1/RAID5の場合、一度に取り出し可能なディスクは1台のみとなります。 2台以上取り出すと正常動作しなくなります。

①水色のロック部品を引き上げ、HDD マウン タのロックを外します。

②レバーを持って、HDD マウンタを取り出し ます。





4. HDD を交換します。

ネジを4本外し、新しい HDD に交換します。



5. HDD マウンタをサーバーに装着します。

 ① HDD マウンタの○印部分を押して、奥まで スライドさせます。



②矢印部分を押して、HDDマウンタをロック します。



🔊 注意

HDD マウンタをサーバーに装着する際は、レバーを押 してスライドさせないでください。レバーを押してス ライドさせると、サーバー内部の Hotswap コネクタが 未接続の状態で HDD マウンタがロックされる場合が あります。



🔊 注意

下記写真をご参照いただき、HDDマウンタが正常に装着されていることをご確認ください。

『正常に装着された状態』



『正常に装着されていない状態』



1

6. 交換した HDD が「インテル®ラピッドストレージ」上で認識されている事を確認します。



7. 修復対象の RAID Volume を選択し、ボリュームプロパティ内の「別のディスク に再構築」をクリックします。

ボリューム foll SATA_Array_0000	 ホリュームプロパティ ② 名前: Volume0 ステータス: 劣化 ③ タイブ: RAID 1 サイズ: 906,173 MB システム ポリューム: いいえ ポリュームの削除 ライトバック キャッシュ: 無効 ③ 初期化済み: はい ③ 検証の詳細 パリティーエラー: 0 メディア エラーのあるブロック: 0 物理セクター サイズ: 512 バイト 論理セクター サイズ: 512 バイト
-------------------------------	---

8. 交換した HDD を選択し、「再構築」をクリックします。



5 3.5 インチ HDD 交換方法

CHAPTER

3

ご利用に関して

9. 再構築が完了するまでお待ちください。再構築の進捗はボリュームプロパティ内の「ステータス」で確認できます。



10. ボリュームプロパティ内の「ステータス」が「正常」になりましたら再構築が完 了となります。



RAID BIOS の設定

内蔵ハードディスクが2台以上接続されていれば、RAID環境を構築することができます。

※注意※

RAID の設定を行うと、ハードディスク内のデータはすべて消去されてしまいま す。必要なデータが残っている場合は、必ずバックアップを行ってから作業を行 ってください。

RAID BIOS で RAID 環境を構築する

1.BIOSを開く。

電源をオンにして、「 Delete 」キーを続けて打ちます。しばらくすると BIOS 画面 が表示されます。



🔊 注意

「Delete」キーを打つタイミングが遅れると、BIOS 設定画面が表示されません。表示されなかった場合は、再度、手順「1」の操作を行ってください。

了 ワンポイント BIOS 実行キー

機能キー	指令	説明	
ESC	終了	サブメニューを終了して、前のメニューに戻ります。 または、Exit 画面に移動する際にも使用します。	
Enter	サブ画面へ移動	サブメニューを表示します。	
F3	BIOS 初期化	BIOS の設定を初期状態に戻します。	
F4	保存して終了	変更を保存して、サーバーを再起動します。	
$\leftarrow \rightarrow$	領域の選択	前または次のメニューを選択します。	
1	項目の選択	次の上の項目を選択します。	
\downarrow	項目の選択	次の下の項目を選択します。	
_	より低い値	領域に次の値を選択します。	
+	より高い値	領域に次の値を選択します。	

1

2.「Advance」を選択し、「SATA Configuration」を選択後「Enter」キーを押します。



3.「SATA Mode Selection」を選択後「Enter」キーを押し、「SATA」モードを「RAID」 モードに変更します。



4.「F4」キーを押して設定を保存したら、再起動させます。

5. 再度 BIOS 画面を開き、「Advance」から「Intel RSTe SATA Controller」を選択し ます。



6.「Create RAID Volume」を選択し、「Enter」キーを押します。



7. 使用する「RAID Level」を選択します。



se 6 RAID BIOS の設定

1

2

8. RAID に使用する DISK を選択します。

Create RAID Volume	X - to Select Disk	
Name: RAID Level:	Volume0 [RAID0(Stripe)]	
Select Disks: Port 0, HGST HUS724020ALA640 PN213 Port 1, HGST HUS724020ALA640 PN213		
Strip Size: Capacity (MB):	(16KB) 3624680	
Create Volume		<pre>++: Select Screen 11: Select Item Enter: Select +/-: Change Opt. F1: General Help F2: Previous Values F3: Optimized Defaults F4: Save & Reset ESC: Exit</pre>

9.「Create Volume」を選択し、「Enter」キーを押します。

reate RAID Volume		Create a volume with the settings specified above
Name: RAID Level:	Volume0 [RAIDO(Stripe)]	
Select Disks: Port 0, HGST HUS724020ALA640 PN213 Port 1, HGST HUS724020ALA640 PN213	[X] [X]	
Strip Size: Capacity (MB):	[16KB] 3624680	
Create Volume		++: Select Screen fl: Select Item
		+/-: Change Opt. F1: General Help F2: Previous Values
		F3: Optimized Defaults F4: Save & Reset ESC: Exit

10.「Volume」が作成されたか確認します。



1

2

11.「Save & Exit」を選択し、「Save Changes and Reset」を選択後「Enter」キーを押します。



Windows Storage Server の メディアリカバリ

致命的なトラブルが Windows 上に発生した場合、Windows を再インストールする ことで問題を解決いたします。

※注意※

再インストール作業を行うと、ハードディスク内にあるデータはすべて消去され ます。必要なデータが残っている場合は、バックアップを取ってから作業を行っ てください。また、USB 記憶装置などは、本体から取り外した状態で作業を行っ てください。

本製品には、光学ドライブが搭載されておりません。再インストールを実行する 際は、別途 USB 接続の光学ドライブをご用意ください。

Windows Storage Server を再インストールする

1. 電源をオンにして、「 Boot Menu 」が立ち上がるまで「 F11 」キーを続けて打ちま す。

🔊 注意

作業開始前に、インストール DVD を USB 接続の光学ドライブに挿入しておきます。

2. 光学ドライブを選択し、「Enter」キーを押します。



🔊 注意

表示されている Boot device 名は、環境により異なります。また、UEFI Boot に対応していないメディアが挿入されている場合、「UEFI:光学ドライブ名」の項目は表示されません。

ご利用に関して

CHAPTER

1

2

3.「Press any key to boot from CD or DVD・・・」と表示されているときに「Enter」 キーを続けて打ちます。



🛜 注意

Windows が通常に起動した場合は、 「Enter」キーを打つタイミングがず れていた可能性があります。再起動 して、もう一度、同じ操作をお試し ください。

4. Windows のファイルの読み込みが始まります。



5. インストールの初期設定が始まります。完了するまで、しばらくお待ちください。



- 6. Windows セットアップが開始されたら、画面に表示された手順に従い再インストール作業を進めてください。
- 7. Windowsの再インストールが完了し、初回設定の画面が表示されたら、 CHAPTER 2 「3. 初回設定」を参照して、初回設定の作業を行ってください。

	設定			
	国または地域(C)	日本	v	
		日本語 (日本)	v	
¢				淡へ(N)

Windows のメディアリカバリ

CHAPTER

1